

ICT パソコン活用支援



ICT まちづくりボランティアのみなさんがパソコン操作に関する相談に応じます。初心者の方もお気軽にご参加ください。時間内の出入りは自由です。

日 10月7日(金)、10月21日(金)
午前の部 9:00~12:00
午後の部 13:30~16:30



申 開催日の前日までに
※感染症対策のため、事前申込みとします
ノートパソコンの持ち込み可能です

健康ウォーキング



気軽に歩いてみませんか。白寿会と倉和会が「高齢者いきいき活動ポイント」を押印しますので、手帳をお持ちの方はご持参ください。雨天の場合は、中止します。

日 10月8日(土)
10月22日(土)



[亀崎学区] 8:00 西山公園出発
白寿会歩こう会 木村 ☎082-842-0823
[倉掛学区] 8:15 倉掛公民館集合
8:30 出発
倉和会ウォーキング部 末広 ☎082-842-1777

子ども将棋ひろば

～将棋が初めてのお子さんもお気軽にどうぞ～

対・定 小・中学生 8名

日 10月8日(土)・22日(土)
10:00~11:00



申 開催日の前日までに
※感染症対策のため、事前申込みとします

展 示

ふれあいロビー展

緑化センター「紅葉と秋の植物展」

期 10月2日(日)~10月30日(日)



地域の情報

倉掛地区社会福祉協議会 百さいかい



どなたでもご参加いただける社会福祉協議会が行う事業です。月に一度公民館に集まって体を動かしましょう。

場 倉掛公民館
日 毎月第3金曜日 9:00~10:00
10月は21日(金)です

内 いきいき百歳体操を楽しむ
主 倉掛地区社会福祉協議会



KAMEZAKI ふれあい運動教室



どなたでもご参加できますので、お気軽にどうぞ！ご家族・お友達との参加、大歓迎です！（お住まいの地域不問）主催団体が「高齢者いきいき活動ポイント」を押印します。

場 フジグラン高陽ふれあい広場

日 10月14日(金) 14:00~15:00

内 たまご型の運動用ボールを使って、お家でも簡単に、椅子に座ってできる運動

主 亀崎地区社会福祉協議会

共 真亀地区民生委員・児童委員協議会

広島市文化財団と広島大学大学院との連携講座

リテラ「21世紀の人文科学」講座 2022

『情報技術とコミュニケーション』

スマートフォンや SNS、そして AI 技術の発達と普及は、人々の生活を良くも悪くも大きく変えました。本講座ではこうした現代の情報技術に伴う人々の「コミュニケーション」の変容について、その功罪を考察します。

対・定 広島市内に在住か通勤・通学の方 50名

日 12月3日(土)13:30~16:40

料 750円

場 合人社ウエンディひと・まちプラザ

(まちづくり市民交流プラザ・中区袋町6番36号)

内 ①ネット・スマホにおけるコミュニケーションの問題(13:30~15:00)

②ELIZA 効果と対話システムとの「コミュニケーション」(15:10~16:40)

申 10月3日(月)~10月28日(金)【必着】

※申込期間外は受付できません

はがき(一人1枚)に、①講座名、②郵便番号、③住所、④氏名(ふりがな)、⑤電話番号を記載のうえ、下の宛先へお送りください
〒730-0036 中区袋町6番36号
(公財)広島市文化財団ひと・まちネットワーク部管理課 行

問合せ (公財)広島市文化財団ひと・まちネットワーク部
管理課事業係 ☎082-541-5335

公民館+α



会員募集や体験会などを紹介するコーナーです。掲載をご希望されるグループは窓口までお申し出ください。



公民館+α



Vol.6「倉掛俳句会」

活動日時 毎月第1土曜日 13:00~16:00

会費 1,250円/月

倉掛俳句会では毎月5句の俳句を詠みませます。現在会員は10数人いるため、50~60句集まります。講師と会員が詠んだ俳句の中から、作者は伏せた状態で、いいなと思った俳句を各自7つ選びます。

活動当日は、誰が詠んだ句か、どの句をいいと思ったか、を発表。講師からの助言をもとにみんなで話し合います。詠んだ本人は、どのような情景か補足説明し、他の会員は、この季語が良いのでは、切り口が面白い、など意見交換をします。白熱した討論でみなさんイキイキとされていました。「すべてを語ることはできないので、素直な気持ちで、自分の想いを句にするといいですよ。」と講師の山口さん。

公民館だよりには毎月投句していただいています。また公民館の図書室には、グループで毎年刊行している「倉掛俳句会投句集」があるので、是非ご覧ください。活動に興味のある方は公民館まで。新たな知識やことばを体得することができますよ。

川本 麻由佳



倉掛句会(9月)

バージンロードを歩く教え子秋澄めり

せろり

昔の教え子の結婚式に、恩師として招待され、幸せな気持ちでいっぱいだったでしょう。

秋の雨シヨパン奏ぶる駅ピアノ

栄子

人々が自由に音楽を紡ぎ行き交う人が耳を傾ける。一台のピアノから生まれる一期一会。

電柱の影に身を寄す炎天下

萩邨

信号待ちのときなど、焼け付くような日差しに、わずかな影にでも身を寄せたいのだ。

菩提寺に若き坊守薄紅葉

小童

若いお嫁さんが寺に来てくれたとは、檀家の人たちも、一安心をされたことでしょう。

風に乗り途切れとぎれの遠花火

君男

遠くの空が一瞬明るくなり音が遅れて届く遠花火に、昔のことを思いだしているのでは。

秀句を拾う

隆男

海月にも影のあるなり月明り

月が差し、水中に海月の影の揺らめきがあることに気づいた時の感動が伝わってくる。